

刊夕日七廿月七

# 常警每日新聞

定価 一部全額 五分  
廣告料 五割十二字第一行五分  
日曜祭日の日休刊  
発行所 常警毎日新聞社  
印刷所 常警毎日印刷株式会社

## ラヂオの佛法僧

辰巳和子

初めてラヂオで佛法僧を聞いたのは去年の矢張り今頃、其頃少し體が悪くて臥床して居た母の枕邊に、寝る前のひと時を過ぎて居た時の事——三河鳳來寺山からの彼の靈鳥の聲を聞いたのです。

あの時の放送は餘程夜更けてからの事であつた。私は其時迄、佛法僧の名を聞いた事もなく又其の夜の放送の事も少しも知らずに居たのでしたがゆかりもなくも母の看護のかたわら、聞く事を得たもので、それ故愈々電波に乗つて流れて來た佛法僧の啼聲をいくらも聞かぬ中もう私は大きな驚異と自分でもわけの分らぬ昂奮に捕はれてしまつてゐました。

非常に静かな晩であつたせい、電波に乗つた佛法僧の聲も少しの濁りもなく手に取る様に聞え、時々（もりあをがへる）の聲が入る外はしんと山の静けさを此處迄も傳へて、其中で峽の山に啼く靈鳥の聲のみがひとしほ牙をむくのです。一定の時間を置いて正しく啼く聲に耳澄ませば、明らか

かにブツ、ポウソウと啼くのでした。

寝付かれたとばかり思つて居た母も「い、聲ねえ」と静かな物言ひをされた程實に其夜の佛法僧の聲は、その日頃考へに沈み勝ちであつた病む母の心にも静かな感銘を與へ、又私にとつて生れて初めて聞く其聲は飽く事を知らず耳傾けさせるのでした。

翌日の晩は、音樂會に行つたのですが、美しい音樂を聞いて居る間も、昨夜の靈鳥の聲が思ひ出されてなりません。さうして早く歸

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁：玉菜 小付  
なつとう

【晝】揚げしなす とう  
ふ せろし生麥

【晩】酢の物 作り水貝鮑  
煎り野菜玉子とち  
（人参 玉葱 マカ  
ロニ）

つて心ゆく迄其聲を聞き度いと思ふのです。音樂會も終り、姉妹二人打連れての歸途は、静かな郊明を照らして月が美しい夜でした。歸宅して間もなく三河よりの佛法僧の聲が聞え始めたのです。其夜はむさむさも啼き、

前夜より一層芽えて、月夜の鳳來寺山にこもりなく佛法僧の聲は此の世のものでは無い様にさへ思はれ、感性的強い私は其夜はいつ迄も寝付かれなかつた程でした。

斯うして三河より放送された佛法僧の魂に沁む様ななき聲を、私は何としても今一度聞きたいもの、とどんなに思つた事であらう。兎に角佛法僧の聲がゆくりなく私の心に投げた感銘は深いものであり又あこがれ止まぬ強い衝動を與へたのでした。

静かな裏の佐保山、黒髪山の夜ふけなど時々鼻の聲の間に、ふとそれに似た聲を聞く様に思つて耳澄ました事も幾度であつた知らさうした事もあつて一年も過ぎし頃、今年また三河鳳來寺山からの佛法僧の聲を聞いたのです。

今年の放送は曇り勝ちの五月間の夜の事少し風があつた為か、最初の晩は雑音も交つて聞き難い程でしたがそれでもさうさうと谷を渡る風の間に、山の奥どでなく其聲は全く心に沁むるばかりに思へるのでした。

七月二十日土用入。二十三日大暑  
同三十日土用丑日。八月八日立秋  
時下各位如何御暮被遊候哉御伺申上候  
尙盛夏行事

### 土用丑日牛肉賣出を

平町田町  
三二二二肉店  
電話 三二二三番

### 外科 X 光

門 線 科 光  
上田外科醫院  
平町南町  
電話 一二九番

### ヒヨケ雨具

日除	店舖用、事務所用 御座敷用、其ノ他
雨具	トラック用、馬車用シート 作業用、各種雨衣

敷島のヒヨケ如何にと人とおぼ  
朝日夕日に便利なるかな  
除日・覆雨諸・暮天山登  
敷島テント商店  
日丁六町片

婦人科 院長 木村寅次郎  
外科 醫學博士 内木宗八  
藥局 劑藥士 大岩俊雄  
平町新川町十九  
病室完備 入院隨意  
木村病院  
電話一六四番

### 移轉お知らせ

今般左記へ移轉致候間此の段謹告仕候也  
石城郡平町鍛冶町七番地（鍛冶町中央）

### 郡山無盡株式會社

### 出張所

平出張所  
電話一〇番

### 明雲堂眼科醫院

新妻幸之助  
電六六九

### 旅大幸館

私は平町出生ですから特に郷里の皆様方の爲めに御便宜を圖ります  
主人 比佐棟雄

### 歯科口腔外科

### レントゲン科

院長 東京齒科原 精一  
平町土橋通り  
電話三一一番  
原齒科醫院

# 炎熱を征伏して

## 健軀縦横に跳躍

### 福師を先頭に堂々入場

#### 王座を目指す意氣旺ん

第十五回縣下中等學校の陸上競技及機械體操大會は既報の如く今二十七日警中グラウンドに開催された、入場式は午前七時半から舉行參加十九校三百餘名の選手が前年の優勝校福師チームを先頭に堂々入場整列、國歌合唱裡に國旗を掲揚當番校小檜山警中校長の開會の辭次いで高井教育課長の訓辭、選手代表福師のキャプテン遠藤辰雄君の宣誓あり入場式を終り審判長山本體育主事の競技に關する注意あつて百米豫選をトップに各種競技が展開されたが各校共今大會の王座を自ざし過去一ヶ年鍛えに鍛えた底力を發揮しプログラムの進行と共に競技益々白熱化し此處計りは灼熱を全く征伏し盡した観がある決戦成績は左の如くで正午迄の總得點は福師一三、警中、相中一二、白中、田中七、平商、安中、福商六、喜中、保中四、双中、達中二、郡商一である(○印大會新記録)

△走高跳一(一米七〇)相中  
青田峯雄 福師遠藤辰雄  
△警中松本久 平商西山  
正之 双中西名就 郡商柳沼浩二

△三段跳一(一三米八八) 警中武藤義明 二(一三米六〇) 田中佐藤穰 三喜中佐藤芳雄 四福師高橋亨 五會下佐藤四郎 六達中小關量也

△走中跳一(六米四四)相中 島岡敏雄 二福師内池欽次

△保中深澤元 四白中小針 信夫 五警中小林安友 六福商大内源吾

△五千米一(一八分二二秒) 安中根本清 二福商佐藤久藏 三白中白中余富藏 四平商古市勝美 五田中井坂弘 六達中本田弘

## 五千米競走

### 卒倒者續出

#### 暑熱の直射に

五体の汗もかれ果て、

別項中等學校競技大會の五千米は午前十一時十九校選手一齊にスタートしたが警中の廣い校庭を廿回も走り廻る事と折柄の猛暑に卒倒者續出中にも會工の星惣喜相中の齋藤利三兩君は再び起てす直ちに醫務室に擔ぎ込み酒井警中校醫の應急手當に依つて流石に元氣を快復した

## 優勝の

### 凱旋將軍に

#### 怒濤の歡呼!

△……けふ平驛頭の盛観

(野報)福島市に開催された縣下中等學校野球大會に出場第一回戦に既に本大會隨一の強豪と目された福師を軽く一蹴、第二回平商、第三回戦に福商、何れも悠々と奪り去つて底力の偉力を示した警中チームは決勝戦に於て優勝を狙つて勇躍する保中ナインと對戦、本大會優勝戦にふさはしい壯烈な打撃戦のスリル場面を展開して全フアンを野球の醍醐味に陶酔させたが是れ又遂に十六對六の壓倒的大勝を以つて縣下の王座を占め榮えある優勝の榮冠を獲得同時に本縣中等學校代表として山形市に出場の資格を燦然と頭上に輝かして本二十七日午後二時五十分平驛着で選手一同連日の苦闘を物語る赤銅色の顔面に喜びを溢れさせて到着、同校先輩その他關係者並に勝利に酔ふ地元多數フアンの怒濤の如き拍手と歡呼に迎へられて凱旋將軍の如く晴々と歸平した

## 小麥協定値

### 意外に高く

#### 喜ぶ農家が

#### 出荷を競ふ

既報石城地方の本年度小麥の格付は去る二十五日平町團体事務所に於いて協議の結果三等建値一俵十圓五十錢と云ふ驚異的高値を見て農家を喜んだが同相場は昨年の八圓三十五錢は勿論、縣下、於ける現在の小麥相場九圓六十錢を遙かに突破して居るので農家は争つて小麥の出荷を急いで居る

君が十四秒高二男二百米に好高の柿崎金吾君が二十七秒四の對記録であつただけで猛暑に祟られてか他には期待すべき記録がなかつた

平郵便局は六月分市内通話料を來る三十一日締切で整理中であるが總數七百二十一人一萬四千八百五十九圓二十五錢のうち二十七日現在の納入者は百三十人二千七百八十六圓七十五錢であると

## 兒童競技

### 新記録は

たゞ一つだけ

既報去る廿五日開催の平第一外十五校の兒童競技會に於ける新記録は高二男八十米ハードルに平第一校の小野前君が十三秒で從來の記録十三秒五を破つた外六年男白米に平第三の坂本五郎

選手は左の如く宿舎は警中が大坂屋平商が柳屋である

△警中(柔道部)五年吉野八十榮 同石橋正己 同桶口賢 同關場安昌 同西山茂 (剣道部)五年樞村洋 同大田一雄 同永山貞雄 遠藤正壽 △平商(柔道部)五年大和田唯司 四年鈴木福壽 同村忠雄 同伊藤正勝 三年荒川利夫 (剣道部)五年牛久隆夫 同山野邊義雄 同藁谷泰雄 同相良豊吉 同岩崎久四郎

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

柴田署長出福 柴田平警察署長は明廿八日から二日間福島市縣會議事堂に開かれる縣下警察署長會議出席のため本二十七日午前十一時七分平驛發で出發した

山田更生協議 山田村では昨廿五日午後二時から經濟更生協議を同村小學校で開き昨年度指定當時決議した案に基く計畫書を關係出席者百五十名に配布郡駐在吉成技才の講演あり終つて來月中旬縣知事を招き村民大會開催を附議して散會した

農會事務監査 縣農務課渡邊囃、小堀技手は昨廿六日來町、平町團体事務所内、郡農會の事務監督指導を行つたが成績極めて良好であつた

柴警部補赴任 三春署管内常業警部補派遣所勤務を命せられた元平署司法主任警部補柴一枝氏は本廿七日午前十一時十分平驛發警越東線で赴任した

忠魂碑除幕 小名濱町公園 小名濱町富ヶ浦公園地内に工費四千圓を投じて建立された忠魂碑除幕式は昨廿六日午前九時から折柄演習のため來町中の自動車隊將士百八十餘名並に地方名士多數參列の上舉行された。同忠魂碑は海軍から無償交付になつた口徑十一センチ、長サ二十尺の砲身を約十尺の花崗岩に乗せた高さ三十餘尺のもので十一時閉式したが鈴與として花相撲や花火大會等あり盛會を極めた

平町メンバー 既報平郵便局野球チームは來月十六日郡山市で開催される縣下一二等局選手權大會出場の爲目下平商球場で猛練習中であるがメンバー左の如くである

良一郎吉郎勇誠廣一郎 一五之次 利亥徳 傳 木野井藤田藤村邊藤 鈴木酒佐樓伊木渡佐 投捕一二三遊左中右

平町人 回出生

△番匠町四鶴沼西義氏五男 明さん

△鐵道官舎第二十號の二渡邊義明氏の三男義久さん

△古鍛冶町八八高萩誠氏長男英男さん

# 猛暑を人追ふ

## 頭から怒鳴られ

## 面喰ふ大雑沓

けふ計りは乗合天下と

## 押合ひ犇めく各濱浴場

酷暑に煽り起  
てられ昨二十  
六日の日曜には物凄人波  
が小名濱、四倉、豊間、新  
舞子の各海水浴場目掛けて  
ドット流れ込み、地元河童  
連も  
顔負する 鮮やかな遊  
泳振りを見せるやらビーチ  
パラソルの炎天の下時なら  
ぬレコードのリズムに乗つ  
て白砂上の亂舞を描き出す  
等々の夏季シーズン中の豪  
華版を現出、各海水浴場共  
脱衣場が収容しきれず正に  
人々の泥濘ぶりで暑熱に  
悲鳴をあげてフツ飛ぶ貸切  
自動車も今回許りは値下絶  
對罷りならぬと大變な  
意氣込み で乗降にマ  
ゴ付けば怒鳴りつけられ  
「ハテ何つちが客やら」と一  
寸首をひねる始末、鐵道も

## 避暑客の 最高記録

## 昨日の平驛

平驛は昨二十六日朝から海  
水浴客が殺到乗車二千三百  
七名、降車二千二百七十一  
名と云ふ本年度海水浴シ  
ン最高記録を示したが  
當日は郡山方面の団体浴客  
も特に別列車で直接四倉驛  
に乘込んだので四倉海岸は  
これまた本年最初の浴客で  
海岸を埋め芋を洗ふ様な雜  
沓を見せた

## 磐城軌道車衝突

## 乗客の幼児が重傷

磐城炭礦軌道會社運轉手湯  
本町田中和一郎(三)は昨二  
十六日午後五時頃第一號軌  
道車を運轉して小名濱町横  
町地内を疾走中前方から來  
た同會社運轉手芳賀紋次郎

## 汗だく行軍

## 新舞子へ

## 平第一の生徒

平第一校の耐熱行軍は既報  
の如く明二十八日午前七時  
一分に校門出發新舞子方面  
に向つて行れる

## 防空講習

## 大井川氏指導

平町防空委員會は廿五日同  
町會議室に於て町各種首腦  
者會議を開き結成を見たが  
本二十七日午前十時から同  
町第三小學校に大井川警中  
配屬將校を招き防護團指導  
者講習を開き講師大井川中  
佐の三時間に亘る防空講演  
あり午後から懇談會を開い  
た

## 櫻丘會が

## 水郷巡り

## 今秋十月頃に

既報磐城櫻丘會の總會は昨  
日午前九時から同校講堂に  
開催正木會長の挨拶あつて  
今秋十月頃一泊二日間の豫  
定で水郷巡りを兼ね東京方  
面に旅行する事纏り櫻丘會  
會館建設はいづれ機會を見

今日も明日も南  
の風晴後夕立模  
様

## 今晚の部

- 後六、〇〇 お話「東北地  
方の海底に棲む珍らしい  
動物」佐藤隼夫
- 後六、二五 「水鶏の宿を  
たづねて」田中仙臺市郊  
外園見時中繼
- 後七、三〇 講演「考古學  
上より見たる契丹の史蹟  
とその文化」文學博士鳥  
居龍藏
- 後八、〇〇 管絃樂 日響  
大館錦棋
- 後八、三〇 琵琶「臺灣入」
- 後八、五〇 浪花節「文七  
元結」木村重友
- 後九、三〇 時報 ニュー  
ス 明日の話題 氣象通  
報 審組豫告
- 明日の部  
前六、三〇 速成獨語講座  
登張信一郎

## 住込んで

## 窃盜を働く

茨城縣多賀郡高岡村生當時  
住所不定前科五犯鈴木庄作  
(三)はこの程平署に窃盜罪  
で檢舉され取調べの結果、  
内郷、飯野村方面で住込ん  
で窃盜を働いてゐたこと  
自白、他にも茨城縣下で同  
様犯行を重ねてゐたこと發  
覺送檢された

## 唱歌遊戯豫行

既報  
平第三小學校は明二十八日  
午前九時から父兄を招ぎ生  
徒の唱歌遊戯會を開くので  
本二十七日豫行を行つた

## 質受金を

## 預つて横領

小名濱町字元分旅館業吉田  
屋方中田徳二郎(三)は同町  
宇橋本料理業相澤屋こと相  
澤きみ方の酌婦小下もと  
(二)が知人の平町材木町川  
和とくに依頼して入質した  
銘仙單衣を受け出してやる  
と稱してもとから現金一圓  
三十銭を預つたまゝ横領費  
消したと發覺平署に檢舉  
された

- 前七、〇一 朝の修「福  
澤諭吉先生の新女大學」  
高島米峰
- 前七、四一 教育特別講座  
「國民教育の要諦」安宅彌  
吉
- 前八、〇三 家庭講座  
魚類の知識「凍魚につい  
て」高橋照文
- 後八、〇五 管絃樂 名古  
屋放送交響樂團
- 後八、三五 國民歌謡 東  
日大毎オリムピック應援  
歌「おひげの丸」川崎豊  
大阪音樂學校生徒
- 後一、〇〇 中等學校野球  
宮城縣大會 仙臺市殿橋  
球場中繼

## 平職界紹介所報告

- 人を求める方  
△出前持 十五、二十才迄  
給料五圓
- △同 二十二才 迄給五圓  
外仕着
- △柏 二十五才 迄給十  
圓
- △女中 廿五才 迄給三圓  
外チツツ
- △牛乳配達 二十才 迄給  
五圓
- 職を求める方  
△石版印刷工 二十五才

## 算珠競技延期

今二  
十七日行ふ筈の第一校算  
珠競技會は都合に依り三十日  
に延期された

## 裁判一束

- △小名濱町字竹町三八運賃  
熊次郎方自動車運轉手白土  
庄治(三)は無免許の同乗者  
林福雄にトラックを運轉せ

後二、〇〇 趣味講演「書  
道の趣味」吉田苞竹  
後六、〇〇 童話「青い小  
猿」岸邊福雄  
後六、二五 青年の時間  
「東北青年の自覺」平山久  
衛  
後七、三〇 趣味講演「印  
度よりネパールへ」天沼  
俊一  
後八、〇〇 獨唱と室内樂  
獨唱菊地千代子 室内樂  
穴澤須一他  
後八、〇〇 但詠「水の民  
謡」芳澤春洋他  
後八、五〇 講談「和田平  
と度々平」大島伯鶴

高卒  
△藥品職工 二十一才 中  
卒  
△西洋洗濯 三十一才 尋  
卒

三井タクシ  
番五八六電・二平

# 繞る瓦解の令

悟道軒圓玉(作)  
尾至陽(書)



一八一 尾久村の名主  
天野八郎は覺王院に別れを告げてそこを去らうとした時に宮様を背負てつゝた佐兵衛がそれを呼びとめて「天野さん、さぞ残念でございませう、私なども官軍を見るとかなはぬまでも食ひ付いてやりたいと思つて居ます」

八「是非なさことである、早く行け、おゝ大分あとより人が參る用心してお供いたせ」

見送る八郎折しもヒューッと風を切つて飛び來つた彈丸は八郎の陣笠をかすめてそれた、イヤこれを見ておどろいたは佐兵衛、これは危いと宮様をしつかりおさへて大雨の爲めにあふれる水をわたり尾久村をさして急ぐ。



八郎は田のくろにかきみ宮様のうしろすがたを伏しおがみましたがやがて身を起して根岸の方に引き返した。

こちらは宮様の一行、佐兵衛の案内にて上尾久村まで參つたが、この時佐兵衛が「覺王院様、先程も申し上げました通りこの尾久村

と、かう申して宮様を覆の下におろしました、ところでお話し分れて上尾久村の江川佐十郎といふ名主江「藤藏歸つたか、大きに御苦勞、どうした上野の戦は」

藤「旦那様だめでござい

江「たゞだめとばかりでは判らねえ、大分鐵砲の音もやんだやうだが、一体戦ひはどつちが勝つた」

藤「官軍が勝ちました、わしは鐵砲玉をよけながら谷中門まで行きやしたがイヤもう山はあはれでございませう、彰義隊は三人五人と打倒れてうなつてゐるものもあれば中には首のない人ごぞいました、わしははじめて首の無え人を見たが有るものがなくなると醜いものでございませう、それに腹を切つてゐるものもございませう」

江「ウムさうか、あゝ口惜しいな、彰義隊が勝つことゝの思つてゐたが、とう／＼負けたか、ヤレ／＼氣の毒千萬、この戦が夜までもてば官軍はまけたであらうに思ひの外早く勝負がついたのう」

藤「何しろわがうが人数が

多いだ、それに軍師にえらい者がゐたさうでございませう」

江「あゝ残念だのう、それにしても御門主様は何うなされたか氣掛りなことだ」

藤「こつちへ大分官軍が押して來ます、落人をさがして居ります、怪しい奴と見ると引つ張つて行きますわしは歸つて來る途中も三河島で三人連れて行かれましたが今頃は首を斬られたでございませう、イヤもう官軍め威張つて居ります事肩につけ錦切をピカピカ光らして天下の豪傑は俺だらうといふやうな面をして歩いて居りますよ」

江「まあ何も仕方がねえ、これも天命だな」

藤「ハア天命かね、天命なんてえ奴はよくねえいたづらをするやつだ」

江「それにしても宮様は何う遊ばされた、か御門主様のお身が氣になるのう、だれだお客様が來たぞ、お、これは佐兵衛どんか、よくまあござらしたな」

佐「佐十郎さんちとお話し申すことがあつて出て來ましたよ」

江「どんなことだのう、まあ上らつせえ」

佐「御免くださいまし」と切戸をひらいて庭に入つた越前屋佐兵衛は縁に腰をおろした。

江「何うしたの佐兵衛さん、廣小路は焼けたと聞いたが、お前さんの家は無事か」

## 吉田眼科醫院

平紺屋町 電話 六八番  
醫學士 吉田久雄

## ママカの！婦人子供服

特價大賣出し 自七月二十五日 至七月三十一日 七日間

帝都一流デパートより……外になきこの型この柄  
新型と新柄の婦人子供服豊富に取揃へ大特價賣出し  
製品は全部デパートおさめの一流製造家よりの直仕入品につき  
必ず御氣に召す……婦人子供服  
平町貳丁目電話六〇五

山家メロヤス店

### 吸入用酸素純度 99%

モノサシ 温度計  
マ ス 寒暖計  
ハカリ 器量計

●秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス  
●寫真材料一式販賣致シマス

## 關内藥局

電話四〇番

### 是非！

御融通には御用命下さい  
萬事便利な御相談に應じます

## 三井質店

平・四 電六〇六番